

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人新潟大学

(2) 大学名

新潟大学

(3) 大学の位置

〒950-2181
新潟県新潟市西区五十嵐2の町8050番地

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 調査対象研究科等の名称，定員，入学者の状況等

- (注)・当該調査対象の学部学科または研究科の専攻等，定員を定めている組織ごとに記入してください。
 ・様式は，平成20年度開設の博士後期課程の場合（平成22年度までの3年間）ですが，開設年度・修業年限に合わせて作成してください。（修業年限が2年以下の場合には欄を削除し，4年以上の場合には，欄を設けてください。）

(4) - 調査対象研究科等の名称，定員

調査対象研究科等の名称（学位）	設置時の計画			備考
	修業年限	入学定員	収容定員	
自然科学研究科 数理物質科学専攻（博士前期課程） 修士（学術・理学）	年 2	人 63	人 126	基礎となる学部名等 理学部
自然科学研究科 電気情報工学専攻（博士前期課程） 修士（学術・工学）	年 2	人 122	人 244	基礎となる学部名等 工学部
自然科学研究科 環境科学専攻（博士前期課程） 修士（学術・理学・工学・農学）	年 2	人 89	人 178	基礎となる学部名等 理学部，工学部，農学部

- (注)・「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
 ・定員を変更した場合は，「備考」に変更前的人数，変更年月及び報告年度を（ ）書きで記入してください。

(4) - 調査対象研究科等の入学者の状況

数理物質科学専攻 博士前期課程

区分	報告年度		平成22年度		平成23年度		平成 年度		平均入学定員 超過率	備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	人 63 (-) [-]	人 1 (-) [-]	人 63 (-) [-]	人 1 (-) [-]	人 () () []	人 () () []	人 () () []	人 () () []	1.08倍	
志願者数	103 (-) [-]	1 (-) [-]	102 (-) [-]	1 (-) [-]	() () []	() () []	() () []	() () []		
受験者数	95 (-) [-]	1 (-) [-]	98 (-) [-]	1 (-) [-]	() () []	() () []	() () []	() () []		
合格者数	73 (-) [-]	1 (-) [-]	74 (-) [-]	1 (-) [-]	() () []	() () []	() () []	() () []		
B 入学者数	68 (-) [-]	0 (-) [-]	69 (-) [-]	0 (-) [-]	() () []	() () []	() () []	() () []		
入学定員超過率 B / A	1.07		1.09							

電気情報工学専攻 博士前期課程

区分	報告年度		平成22年度		平成23年度		平成 年度		平均入学定員 超過率	備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	人 122 (-) [-]	人 4 (-) [-]	人 122 (-) [-]	人 4 (-) [-]	人 () () []	人 () () []	人 () () []	人 () () []	1.17倍	
志願者数	178 (1) [7]	4 (-) [4]	170 (-) [-]	4 (-) [4]	() () []	() () []	() () []	() () []		
受験者数	170 (1) [7]	4 (-) [4]	164 (-) [-]	4 (-) [4]	() () []	() () []	() () []	() () []		
合格者数	155 (1) [6]	3 (-) [3]	146 (-) [-]	3 (-) [3]	() () []	() () []	() () []	() () []		
B 入学者数	144 (1) [6]	3 (-) [3]	140 (-) [-]	3 (-) [3]	() () []	() () []	() () []	() () []		
入学定員超過率 B / A	1.20		1.14							

環境科学専攻 博士前期課程

区分	報告年度		平成22年度		平成23年度		平成 年度		平均入学定員 超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	89 (-) [-]	人 (-) [-]	89 (-) [-]	人 (-) [-]	人 (-) [-]	人 (-) [-]	人 (-) [-]	人 (-) [-]	0.98倍	
志願者数	117 (-) [1]	2 (-) [2]	108 (-) [-]	(-) (-) [-]	(-) (-) [-]	(-) (-) [-]	(-) (-) [-]	(-) (-) [-]		
受験者数	112 (-) [1]	2 (-) [2]	101 (-) [-]	(-) (-) [-]	(-) (-) [-]	(-) (-) [-]	(-) (-) [-]	(-) (-) [-]		
合格者数	102 (-) [1]	2 (-) [2]	98 (-) [-]	(-) (-) [-]	(-) (-) [-]	(-) (-) [-]	(-) (-) [-]	(-) (-) [-]		
B 入学者数	89 (-) [1]	2 (-) [2]	85 (-) [-]	(-) (-) [-]	(-) (-) [-]	(-) (-) [-]	(-) (-) [-]	(-) (-) [-]		
入学定員超過率 B / A	1.02		0.95							

- (注)・ ()内には、社会人の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
- ・ 「社会人」については、認可申請書において貴学が定める社会人の定義に従って記入してください。
 - ・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「入学定員超過率」については、**各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出**してください。なお、計算の際は**小数点以下第3位を切り捨て、小数点第2位まで記入**してください。
 - ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお、計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。
 - ・ 「平成23年度」には、平成23年5月1日現在の状況を記入してください。
 - ・ 「平成20～22年度」には、確定した数値を記入してください。

(4) - 調査対象研究科等の在学者の状況

数理工学専攻 博士前期課程

学 年	報告年度		平成 2 2 年度		平成 2 3 年度		平成 年度		備 考
	春入学	秋入学	春入学	秋入学	春入学	秋入学	春入学	秋入学	
1 年次	[-] 68	[-] -	[-] 69	[-] -	[]	[]	[]	[]	
2 年次			[-] 66	[-] -	[]	[]	[]	[]	
3 年次			[]	[]	[]	[]			
計	[-] 68		[-] 135		[]	[]	[]	[]	

電気情報工学専攻 博士前期課程

学 年	報告年度		平成 2 2 年度		平成 2 3 年度		平成 年度		備 考
	春入学	秋入学	春入学	秋入学	春入学	秋入学	春入学	秋入学	
1 年次	[6] 144	[3] 3	[-] 140	[3] 3	[]	[]	[]	[]	
2 年次			[5] 138	[-] -	[]	[]	[]	[]	
3 年次			[]	[]	[]	[]			
計	[9] 147		[8] 281		[]	[]	[]	[]	

環境科学専攻 博士前期課程

学 年	報告年度		平成 2 2 年度		平成 2 3 年度		平成 年度		備 考
	春入学	秋入学	春入学	秋入学	春入学	秋入学	春入学	秋入学	
1 年次	[1] 89	[2] 2	[-] 85	[2] 2	[]	[]	[]	[]	
2 年次			[1] 85	[-] -	[]	[]	[]	[]	
3 年次			[]	[]	[]	[]			
計	[3] 91		[3] 172		[]	[]	[]	[]	

- (注) ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「 - 」を記入してください。
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「 - 」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学整数**を記入してください。
 - ・ 「平成 2 3 年度」には、平成 2 3 年 5 月 1 日現在の状況を記入してください。
 - ・ 「平成 2 0 ~ 2 2 年度」には、確定した数値を記入してください。

(4) - 調査対象学部等の退学者等の状況
 数理工学専攻 (博士前期課程)

区分 対象年度	退学者数 (a)	在学者数 (b)	入学者に対する 退学者数の割合 (a/b)
平成22年度 (平成22年4月1日～ 平成23年3月31日)	計 [0] 2人	(累積)計 [0] 68人	2.9%
	うち平成22年度入学者 2人	うち平成22年度 68人	
	(主な退学理由) ・ 勉強意欲喪失のため 1人 ・ 就職のため 1人		
平成23年度 (平成23年4月1日～ 平成24年3月31日)	計 []	(累積)計 []	
	うち平成22年度入学者 人	うち平成22年度 人	
	うち平成23年度入学者 人	うち平成23年度 人	
(主な退学理由)			
平成 年度 (平成 年 月 日～ 平成 年 月 日)	計 []	(累積)計 []	
	うち平成 年度入学者 人	うち平成 年度 人	
	うち平成 年度入学者 人	うち平成 年度 人	
うち平成 年度入学者 人	うち平成 年度 人		
(主な退学理由)			

電気情報工学専攻（博士前期課程）

区分 対象年度	退学者数 (a)	在学者数 (b)	入学者に対する 退学者数の割合 (a / b)
平成 2 2 年度 (平成22年4月1日～ 平成23年3月31日)	計 [0] 6人	(累積)計 [0] 147人	3.4%
	うち平成22年度入学者 6人	うち平成22年度 147人	
	(主な退学理由) ・就職のため 2人 ・進路変更のため 1人 ・勉学意欲喪失のため 2人 ・除籍 1人		
平成 2 3 年度 (平成23年4月1日～ 平成24年3月31日)	計 []	(累積)計 []	
	うち平成22年度入学者 人	うち平成22年度 人	
	うち平成23年度入学者 人	うち平成23年度 人	
(主な退学理由)			
平成 年度 (平成 年 月 日～ 平成 年 月 日)	計 []	(累積)計 []	
	うち平成 年度入学者 人	うち平成 年度 人	
	うち平成 年度入学者 人	うち平成 年度 人	
(主な退学理由)			

環境科学専攻（博士前期課程）

区分 対象年度	退学者数（a）	在学者数（b）	入学者に対する 退学者数の割合 （a/b）
平成22年度 （平成22年4月1日～ 平成23年3月31日）	計 [0] 4人	（累積）計 [0] 91人	4.4%
	うち平成22年度入学者 4人	うち平成22年度 91人	
	（主な退学理由） ・経済的理由のため 2人 ・進路変更のため 1人 ・勉学意欲喪失のため 1人		
平成23年度 （平成23年4月1日～ 平成24年3月31日）	計 []	（累積）計 []	
	うち平成22年度入学者 人	うち平成22年度 人	
	うち平成23年度入学者 人	うち平成23年度 人	
（主な退学理由）			
平成 年度 （平成 年 月 日～ 平成 年 月 日）	計 []	（累積）計 []	
	うち平成 年度入学者 人	うち平成 年度 人	
	うち平成 年度入学者 人	うち平成 年度 人	
（主な退学理由）			

(注)・各年度の退学者数・在学者数については、該当年度間(例えば、平成22年度であれば、平成22年4月1日から平成23年3月末まで)の状況を記載してください。また、数字については確定した数値を記入してください。

- ・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・ 「入学者数に対する退学者数の割合」は、[当該対象年度における退学者数]を、[当該対象年度の入学者数+当該対象年度前年度までの確定した在学者数]で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。なお、参考までに例示を添付しますので、そちらをご参照ください。
- ・ 「主な退学理由」は、下の項目を参考に、その人数も含めて記入してください。
 - ・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
 - ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

2 授業科目の概要

<自然科学研究科 数理物質科学専攻 博士前期課程>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
課程共通科目	自然科学総論	1・2後		1		1 3 4						授業担当教員の変更(23) 授業担当教員の変更(22) 時間割見直しのため変更(23) 授業担当教員を兼任教員へ変更(23) 授業担当教員の変更(22) 授業担当教員の変更(22)
	自然科学総論	1・2前		1								
	自然科学総論	1・2前										
	自然科学総論	4→2後		1								
	自然科学総論	1・2後		1								
	自然科学総論	1・2前		1								
	先端科学技術総論	1・2休		1								
	プロジェクト研究特別概説	1・2前		1		4						
	企業における生産・開発	1・2休		1								
	企業・研究機関の研修・見学	1・2休		1		4	1					
	薬品安全管理技術	1・2休		2								
	大型機器分析技術	1・2休		2		1						
	知的財産権・技術経営論	1・2休		1								
知的財産権・技術経営論	1・2休		1									
インターンシップ	1休		1		4	1						
ワーク・ライフ・バランス	1・2休		1									
専攻共通科目	Advances in Physics and Chemistry	1・2休		2								
	数理物質科学の最前線	1・2休		2								
	Physics Today	1・2休		1								
	Physics Today	1・2休		1								
	Chemistry Today	1・2休		1								
	Chemistry Today	1・2休		1								
物理学コース科目	数理物質科学特定研究 (物理学)	1通	8			9	9 8 9		5 4		授業担当教員の退職及び担当教員の追加(23) 授業担当教員の退職, 職位変更及び担当教員の追加(22) 授業担当教員の退職及び担当教員の追加(23) 授業担当教員の退職, 職位変更及び担当教員の追加(22) 授業担当教員の退職及び担当教員の追加(23) 授業担当教員の退職, 職位変更及び担当教員の追加(22) 授業担当教員の退職及び担当教員の追加(23) 授業担当教員の退職, 職位変更及び担当教員の追加(22) 授業担当教員の退職及び担当教員の追加(23) 授業担当教員の退職, 職位変更及び担当教員の追加(22) 授業担当教員の退職及び担当教員の追加(23) 授業担当教員の退職, 職位変更及び担当教員の追加(22) 授業担当教員を専任教員へ変更(22) 時間割見直しのため変更(23) 授業担当教員の変更(23) 授業担当教員の追加(23) 時間割見直しのため変更(23) 授業担当教員の変更(22)	
	数理物質科学特定研究 A (物理学)	2通	4			9	9 7 9		5 4			
	数理物質科学特定研究 B (物理学)	2通	4			9	9 7 8		5 4			
	数理物質科学演習 (物理学)	1通	4			9	9 7 8		5 4			
	数理物質科学演習 (物理学)	2通	4			9	9 7 8		5 4			
	固体物性物理学	1・2前		2		1						
	固体物性物理学	1・2前		2		1						
	固体物性物理学	1・2後		2			1					
	固体電子論	1・2前		2		1						
	半導体物理学	1・2後		2								
	統計物理学	1・2休		2			1					
	統計物理学	1・2後										
	統計物理学	4→2前		2		4	1					
	多体系物理学	1・2後		2		1						
	多体系物理学	1・2通										
コラボレーション演習	4→2休		1		9	7		5				
課題探索特講	1・2後		2		4	1						

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
物理学 コース 入科目	基礎素粒子物理	1・2後 1・2前		2		1						
	対称性とゲージ場理論	4 ・2後		2			1					時間割見直しのため変更(23)
	実験素粒子物理学	1・2後		2		1						授業担当教員の変更(23)
	実験素粒子物理学	1・2後 1・2前		2		4	1					授業担当教員を専任教員へ変更(22)
	量子場理論	4 ・2休 1・2後		2								時間割見直しのため変更(23)
	共形場理論	4 ・2休 1・2後		2								時間割見直しのため変更(23)
	超対称理論	4 ・2前		2			1					時間割見直しのため変更(23)
	ハドロン物理学	1・2前		2			1					
	ハドロン物理学	1・2後		2		1						
	原子核物理特論	1・2前		2			1					
	原子核物理特論	1・2前		2		4	1					授業担当教員を専任教員へ変更(23) 授業担当教員の退職により兼任教員へ変更(22)
	原子核物理特論	1・2休		2								
	核物性学概論	1・2前		2			1					授業担当教員を専任教員へ変更(23)
	宇宙物理学特論	1・2前		2		1	4					授業担当教員の職位変更(22)
	宇宙物理学特論	1・2前		2			1					時間割見直しのため変更(23)
	宇宙物理学特論	4 ・2休		2			1					授業担当教員を専任教員へ変更(23)
	宇宙物理学特論	1・2前		2			1					授業担当教員を専任教員へ変更(22)
物理学 コース 入科目	ミュオン物質物理学概論	1・2休		2								
	原子核量子多体論概論	1・2休		2								
	不安定核物理学概論	1・2休		2								
化学 コース 入科目	数理物質科学特定研究 (化学)	1通	8			6	6					授業担当教員の退職, 職位変更(23)
	数理物質科学特定研究 A (化学)	2通	4			7	7					授業担当教員の退職, 職位変更(23)
	数理物質科学特定研究 B (化学)	2通		4		6	6					授業担当教員の退職, 職位変更(23)
	数理物質科学演習 (化学)	1通	4			7	7					授業担当教員の退職, 職位変更(23)
	科学技術英語	1・2休		2			1					
	コミュニケーション演習	1・2休		2			1					
	凝縮相物性論	1・2前		2			1					
	分子動力学概論	1・2休		2		1	4					授業担当教員の職位変更(23)
	反応化学概論	1・2前		2		1						
	化学反応計測学	1・2前		2			1					
	核化学特論	1・2前		2		1						
	放射化学特論	1・2前		2								
	分析化学特論	1・2休		2		4						授業担当教員の退職により兼任教員へ変更(23)
	分析化学特論	1・2前		2			1					
	分子軌道法・衝突論基礎	1・2前		2		1						
	有機合成方法論	1・2後		2			1					
	有機合成方法論	1・2後		2		1						
	構造有機化学特論	1・2前		2			1					
	反応有機化学特論	1・2後		2		1						
	分子生理化学	1・2後		2		1						
分子細胞化学	1・2休		2			1						
数理学 コース 入科目	数理物質科学特定研究 (数学)	1通		8		4	4					授業担当教員の追加(23)
	数理物質科学特定研究 (数学)	2通		8		5	2					授業担当教員の退職による担当教員の変更(22)
	数理物質科学特定研究 (数学)	2通		8		4	4					授業担当教員の追加(23)
	数理物質科学特定研究 (情報)	1通		8		5	2					授業担当教員の退職による担当教員の変更(22)
	数理物質科学特定研究 (情報)	2通		8		4	3					
	数理学セミナー (数学)	1通		3		4	4					授業担当教員の追加(23)
					5	2					授業担当教員の退職による担当教員の変更(22)	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
数理科学コース科目	数理科学セミナー（数学）	2通		3		4	2					授業担当教員の追加（23） 授業担当教員の退職による担当教員の変更（22）	
	数理科学セミナー（情報）	1通		3		5	2						
	数理科学セミナー（情報）	2通		3		4	3						
	数理科学文献詳読（数学）	1通		3		4	3						授業担当教員の追加（23） 授業担当教員の退職による担当教員の変更（22）
	数理科学文献詳読（数学）	2通		3		4	2						授業担当教員の追加（23） 授業担当教員の退職による担当教員の変更（22）
	数理科学文献詳読（情報）	1通		3		4	3						授業担当教員の追加（23） 授業担当教員の退職による担当教員の変更（22）
	数理科学文献詳読（情報）	2通		3		4	3						授業担当教員の追加（23） 授業担当教員の退職による担当教員の変更（22）
	数理科学研究発表演習（中間発表）（数学）	1休		1		4	2						授業担当教員の追加（23） 授業担当教員の退職による担当教員の変更（22）
	数理科学研究発表演習（中間発表）（情報）	1休		1		4	3						授業担当教員の追加（23） 授業担当教員の退職による担当教員の変更（22）
	数理科学研究発表（外部発表）（数学）	1・2休		2		4	2						授業担当教員の追加（23） 授業担当教員の退職による担当教員の変更（22）
	数理科学研究発表（外部発表）（情報）	1・2休		2		4	3						授業担当教員の追加（23） 授業担当教員の退職による担当教員の変更（22）
	関数解析特論	1・2前		2		1							授業担当教員の追加（23） 授業担当教員の退職による担当教員の変更（22）
	作用素構造特論	1・2前		2			1						授業担当教員の追加（23） 授業担当教員の退職による担当教員の変更（22）
	複素解析特論	1・2後		2		1							授業担当教員の追加（23） 授業担当教員の退職による担当教員の変更（22）
	関数空間特論	1・2休		2		1							授業担当教員の追加（23） 授業担当教員の退職による担当教員の変更（22）
	偏微分方程式論	1・2休		2									授業担当教員の追加（23） 授業担当教員の退職による担当教員の変更（22）
	リーマン幾何学特論	1・2前		2		1							時間割見直しのため変更（23） 授業担当教員を専任教員へ変更（23）
	大域幾何特論	1・2前		2		1							時間割見直しのため変更（23） 授業担当教員を専任教員へ変更（23）
	代数構造特論	1・2後		2		1							時間割見直しのため変更（23） 授業担当教員を専任教員へ変更（23）
	代数的整数論	1・2前		2			1						時間割見直しのため変更（23） 授業担当教員を専任教員へ変更（23）
	位相幾何学特論	1・2前		2			1						時間割見直しのため変更（23） 授業担当教員を専任教員へ変更（23）
	幾何学的群論	1・2前		2			1						時間割見直しのため変更（23） 授業担当教員を専任教員へ変更（23）
	情報代数学概論	1・2後		2		1							時間割見直しのため変更（23） 授業担当教員を専任教員へ変更（23）
	情報統計学概論	1・2前		2		1							時間割見直しのため変更（23） 授業担当教員を専任教員へ変更（23）
	応用統計学概論	1・2後		2			1						時間割見直しのため変更（23） 授業担当教員を専任教員へ変更（23）
	数理計画概論	1・2後		2		1							時間割見直しのため変更（23） 授業担当教員を専任教員へ変更（23）
	数理システム概論	1・2前		2			1						時間割見直しのため変更（23） 授業担当教員を専任教員へ変更（23）
	数理論理学概論	1・2後		2									時間割見直しのため変更（23） 授業担当教員を専任教員へ変更（23）

- (注)・ 事前伺い手続き書類の「教育課程等の概要」に準じて作成してください。
- ・ 設置時の授業科目全て（兼任、兼任教員が担当する科目を含む。）を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時（平成22年度に認可された大学等は設置認可時）より変更されているものは赤字見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
 - ・ なお、昨年度の報告書において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても、「(1) 授業科目表」にはその状況を反映させてください。（ただし、「(3) 未開講科目」欄には記載する必要はありません）。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
6	104	0	110	6	104	0	110	
				[0]	[0]	[0]	[0]	

- (注)・ 未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する（資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。）とともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合： 1）

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由，代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

(注)・配当年次に達しているにも関わらず，何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。

・履修希望者がいなかったために未開講となった科目については，記入しないでください。(ただし，未開講科目があった場合は，(1)「授業科目表」にその状況を反映させてください。)

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由，代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

(注)・設置時の計画にあった授業科目を何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

(注)・授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計}} = \boxed{0.00}$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て，小数点第2位までを記入してください。

<自然科学研究科 電気情報工学専攻 博士前期課程>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
課程共通科目	自然科学総論	1・2後		1									
	自然科学総論	1・2前		1								時間割見直しのため変更(23)	
		1・2前				2	5					授業担当教員の変更(23)	
	自然科学総論	4 ・2後		1		3	3					授業担当教員の変更(22)	
	自然科学総論	1・2後		1									
	自然科学総論	1・2前		1		4						授業担当教員を兼任教員へ変更(22)	
	先端科学技術総論	1・2休		1									
						1							
	プロジェクト研究特別概説	1・2前		1		2						授業担当教員の変更(23)	
	企業における生産・開発	1・2休		1									
	企業・研究機関の研修・見学	1・2休		1			4					授業担当教員を兼任教員へ変更(23)	
	薬品安全管理技術	1・2休		2									
	大型機器分析技術	1・2休		2									
	知的財産権・技術経営論	1・2休		1									
知的財産権・技術経営論	1・2休		1										
インターンシップ	1休		1			1							
ワーク・ライフ・バランス	1・2休		1		1								
専攻共通科目	情報工学特定研究	1通		6		8	6					授業担当教員の退職及び職位変更(23)	
						7	8					授業担当教員の退職による変更,追加(22)	
						9	7		3				
						8	6					授業担当教員の退職及び職位変更(23)	
	情報工学特定研究	2通		6		9	7			3		授業担当教員の退職による変更,追加(22)	
						9	8						
	電気電子工学特定研究	1通		6		8	7			2		授業担当教員の職位変更及び追加(22)	
						9	8						
	電気電子工学特定研究	2通		6		8	7			2		授業担当教員の職位変更及び追加(22)	
	人間支援科学特定研究(情報)	1通		6		3	4			1		授業担当教員の追加(23)	
	人間支援科学特定研究(情報)	2通		6		3	4			1		授業担当教員の追加(23)	
	人間支援科学特定研究(工業)	1通		6		3	1						
	人間支援科学特定研究(工業)	2通		6		3	1						
						8	6						
	情報工学セミナー	1通		2		7	8				3		授業担当教員の退職及び職位変更(23)
						9	7						授業担当教員の退職による変更,追加(22)
						8	6						授業担当教員の退職及び職位変更(23)
	情報工学セミナー	2通		2		9	7				3		授業担当教員の退職による変更,追加(22)
						9	8						
	電気電子工学セミナー	1通		2		8	7				2		授業担当教員の職位変更及び追加(22)
					9	8							
電気電子工学セミナー	2通		2		8	7				2		授業担当教員の職位変更及び追加(22)	
人間支援科学セミナー(情報)	1通		2		3	4				1		授業担当教員の追加(23)	
人間支援科学セミナー(情報)	2通		2		3	4				1		授業担当教員の追加(23)	
人間支援科学セミナー(工業)	1通		2		3	1							
人間支援科学セミナー(工業)	2通		2		3	1							
アドバンステクノロジー	1・2休		2										
	1・2前											時間割見直しのため変更(23)	
理工学特論1	4 ・2休		2			3						授業担当教員を専任教員へ変更(23)	
	1・2後											時間割見直しのため変更(23)	
理工学特論2	4 ・2休		2		2	1						授業担当教員を専任教員へ変更(23)	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専攻共通科目	情報工文学文献詳読	1通		2		8 7 9	6 8 7			3		授業担当教員の退職及び職位変更(23) 授業担当教員の退職による変更,追加(22)
	情報工文学文献詳読	2通		2		8 7 9	6 8 7			3		授業担当教員の退職及び職位変更(23) 授業担当教員の退職による変更,追加(22)
	電気電子工文学文献詳読	1前		2		9 8 8	8 7 7			2		授業担当教員の職位変更及び追加(22)
	電気電子工文学文献詳読	2前		2		9 8 8	8 7 7			2		授業担当教員の職位変更及び追加(22)
	人間支援科学文献詳読(情報)	1通		2		3	4			1		授業担当教員の追加(23)
	人間支援科学文献詳読(情報)	2通		2		3	4			1		授業担当教員の追加(23)
	人間支援科学文献詳読(工業)	1通		2		3	1					
	人間支援科学文献詳読(工業)	2通		2		3	1					
	情報工学発表演習(中間発表)	1休		1		8 7 9	6 8 7			3		授業担当教員の退職及び職位変更(23) 授業担当教員の退職による変更,追加(22)
	情報工学研究発表(外部発表)	2休		2		8 7 9	6 8 7			3		授業担当教員の退職及び職位変更(23) 授業担当教員の退職による変更,追加(22)
	電気電子工学研究発表演習(中間発表)	1休		1		9 8 8	8 7 7			2		授業担当教員の職位変更及び追加(22) 授業担当教員の追加(23)
	電気電子工学研究発表(外部発表)	2休		2		9 8 8	8 7 7			2		授業担当教員の職位変更及び追加(22)
	人間支援科学研究発表演習(中間発表)	2通		1		6	5			1		授業担当教員の追加(23)
	人間支援科学研究発表(外部発表)	2通		2		6	5			1		授業担当教員の追加(23)
情報工学コース科目	グラフ・ネットワーク特論	1・2前		2		4						授業担当教員の退職により兼任教員へ変更(22)
	移動情報ネットワーク特論	1・2後		2			1					
	アドホックネットワーク・メッシュネットワーク特論	1・2前		2		1						
	波動情報特論	1・2前		2		1						
	ワイヤレス情報通信特論	1・2後		2		1						
	コンピュータビジョン特論	1・2後		2		1						
	計算機アーキテクチャ特論	1・2前 4 →2休		2			1					時間割見直しのため変更(23) 授業担当教員を専任教員へ変更(22)
	組合せアルゴリズム特論	1・2前		2			1					
	メディア情報処理特論	1・2後		2			1					
	自然言語処理特論	1・2後		2		1						
	応用情報システム特論	1・2後		2		1						
	データ工学特論	1・2休		2								
	ソフトウェア特論	1・2後		2		1	4					授業担当教員の職位変更(23)
	人工知能特論	1・2前		2			1					
応用解析学特論	1・2前		2		1							
応用代数学特論	1・2前		2		1	4					授業担当教員の職位変更(23)	
情報数理論	1・2後		2		4						授業担当教員の退職により兼任教員へ変更(22)	
数理工学特論	1・2前		2			1						
電気電子工学コース科目	デジタル無線伝送工学	1・2前		2		1						
	電磁波工学特論	1・2前		2								
	電波伝搬シミュレーション特別演習	1・2後		2								
	信号処理特論	1・2前		2		1						
	画像処理特論	1・2前		2			1					
	超伝導機器工学	1・2休		2								
	ドライプロセス特論	1・2後 4 →2休		2						1		時間割見直しのため変更(23) 授業担当教員を専任教員へ変更(22)
	プラズマ応用工学	1・2前		2		1						
電子材料物性特論	1・2前		2		1							

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
電気電子工学 コース 科目	電子機器特論	1・2後		2			1			4		授業担当教員の職位変更(22) 授業担当教員の職位変更(22) 時間割見直しのため変更(23) 授業担当教員を専任教員へ変更(22) 時間割見直しのため変更(23) 時間割見直しのため変更(23) 授業担当教員を専任教員へ変更(22)
	高電圧大電流工学特論	1・2前		2			1					
	応用超伝導工学	1・2後		2			1					
	放射スペクトル特論	1・2後		2			1					
	薄膜工学特論	1・2後		2			1					
	超伝導固体物性特論	1・2前		2		1	4					
	有機エレクトロニクス特論	1・2前		2								
	電子情報通信特論	1・2後 4・2体 1・2前		2			1					
	光波動応用工学	4・2後		2		1						
	デバイス・センサ特論	1・2後		2		1						
	光通信工学	1・2後 1・2前		2		1						
	連続時間アナログ信号処理	4・2体		2					1			
	光システム機器特論	1・2前		2		1						
電子光デバイス特論	1・2後		2			1						
人間支援科学 コース 科目	人間支援科学特別講義	1・2休		2								
	人間支援科学特別講義	1・2休		2								
	人間支援科学特別講義	1・2休		2								
	生体情報工学特論	1・2後		2		1						
	神経生理工学特論	1・2前		2			1					
	生体・環境電磁特論	1・2前		2			1					
	支援システム特論	1・2後		2			1					
	支援機器要素技術	1・2後		2		1						
	人間支援材料特論	1・2前		2								
	メカトロニクス特論	1・2後		2		1						
	生体生理情報特論	1・2前		2		1						
	生活支援技術論	1・2後		2		1						
	生体材料工学特論	1・2前		2								
	スポーツバイオメカニクス論	1・2前		2								
	運動生理学特論	1・2前		2								
	環境センシング特論	1・2前		2		1						
	視聴覚支援技術	1・2前		2			1					
コミュニケーション支援特論	1・2前		2			1						

- (注)・ 事前伺い手続き書類の「教育課程等の概要」に準じて作成してください。
- ・ 設置時の授業科目全て(兼任, 兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で, 前年度報告時(平成22年度に認可された大学等は設置認可時)より変更されているものは赤字見え消し修正し, 「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
 - ・ なお, 昨年度の報告書において赤字で見え消した部分については, 見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても, 「(1) 授業科目表」にはその状況を反映させてください。(ただし, 「(3) 未開講科目」欄には記載する必要はありません)。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
0	107	0	107	0	107	0	107	
				[0]	[0]	[0]	[0]	

- (注)・ 未開講である場合や, 配当年次に関わらず, 教育課程上の授業科目数を記入する(資格に関する課程など, 別課程としている授業科目については算入する必要はありません。)とともに, [] 内に, 設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例: 1科目減の場合: 1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由，代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

(注)・配当年次に達しているにも関わらず，何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。

・履修希望者がいなかったために未開講となった科目については，記入しないでください。(ただし，未開講科目があった場合は，(1)「授業科目表」にその状況を反映させてください。)

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由，代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

(注)・設置時の計画にあった授業科目を何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

(注)・授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計}} = \boxed{0.00}$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て，小数点第2位までを記入してください。

< 自然科学研究科 環境科学専攻 博士前期課程 >

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考			
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手				
課程共通科目	自然科学総論	1・2後		1										
	自然科学総論	1・2前		1										
	自然科学総論	1・2前												
	自然科学総論	1・2後		1									時間割見直しのため変更(23)	
	自然科学総論	1・2後		1			4						授業担当教員を兼任教員へ変更(22)	
	自然科学総論	1・2後		1			4						授業担当教員の追加(23)	
	自然科学総論	1・2前		1			3	3					授業担当教員の変更(22)	
	先端科学技術総論	1・2休		1										
	プロジェクト研究特別概説	1・2前		1				2						授業担当教員を兼任教員へ変更(23)
	企業における生産・開発	1・2休		1										授業担当教員の変更(22)
	企業・研究機関の研修・見学	1・2休		1			4	1						授業担当教員の変更(22)
	薬品安全管理技術	1・2休		2										
	大型機器分析技術	1・2休		2										
	知的財産権・技術経営論	1・2休		1										
知的財産権・技術経営論	1・2休		1											
インターンシップ	1休		1			4	1						授業担当教員の変更(22)	
ワーク・ライフ・バランス	1・2休		1											
専攻共通科目	環境科学特定演習	2通		4		8	13						授業担当教員の退職による変更,追加(22)	
	環境科学特定演習	2通		4		9	12	1					授業担当教員の追加(23)	
	環境科学特定演習	2通		4		8	8		5				授業担当教員の退職による変更及び追加(22)	
	環境科学特定演習	2通		4		9	7	4		3			授業担当教員の退職による変更(23)	
	環境科学特定演習	2通		4		4	5						授業担当教員の変更及び追加(22)	
	地球科学演習M a	1通		4		5	4						授業担当教員の退職及び職位変更(23)	
	地球科学演習M a	1通		4		6	5	1		4			授業担当教員の退職及び職位変更による変更,追加(22)	
	地球科学演習M b	2通		4		4	5						授業担当教員の退職及び職位変更(23)	
	地球科学演習M b	2通		4		6	5	1		4			授業担当教員の退職及び職位変更による変更,追加(22)	
	環境科学特定研究	1~2通		7		8	13						授業担当教員の変更(23)	
	環境科学特定研究	1~2通		7		9	12	1		4			授業担当教員の退職及び職位変更による変更,追加(22)	
	環境科学特定研究	1~2通		7		8	8		5				授業担当教員の変更(23)	
	環境科学特定研究	1~2通		7		9	7	4		4			授業担当教員の退職による変更,追加(22)	
	環境科学特定研究	1~2通		7		9	5						授業担当教員の退職による変更,追加(23)	
	地球科学特定研究M a	1通		8		4	5						授業担当教員の退職及び職位変更(23)	
	地球科学特定研究M a	1通		8		6	5	1					授業担当教員の退職及び職位変更による変更(22)	
地球科学特定研究M b	2通		8		4	5						授業担当教員の退職及び職位変更(23)		
地球科学特定研究M b	2通		8		6	5	1					授業担当教員の退職及び職位変更による変更(22)		
研究発表演習(中間発表)	1・2通		1		8	13							授業担当教員の退職及び職位変更による変更,追加(22)	
研究発表演習(学外発表)	1・2通		1		9	12	1						授業担当教員の退職及び職位変更による変更,追加(22)	
研究発表演習(中間発表)	1・2通		1		8	8			5				授業担当教員の追加(23)	
研究発表演習(学外発表)	1・2通		1		9	7	4		4				授業担当教員の退職による変更及び追加(22)	
研究発表演習(中間発表)	1・2通		1		8	8			5				授業担当教員の追加(23)	
研究発表演習(学外発表)	1・2通		1		9	7	4		4				授業担当教員の退職による変更及び追加(22)	
研究発表演習(中間発表)	1・2通		1		9	5							授業担当教員の退職による変更(23)	
研究発表演習(中間発表)	1・2通		1		9	7	4		3				授業担当教員を追加(22)	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専攻共通科目	研究発表演習（学外発表）	1・2通		1		9	5	4	3		授業担当教員の退職による変更（23） 授業担当教員を追加（22）
	中間発表M	2通		1		4 5 6	4 5 5	1	4		授業担当教員の退職及び職位変更（23） 授業担当教員の退職及び職位変更による変更、追加（22）
	学術発表演習M	1・2通		2		4 5 6	4 5 5	1	4		授業担当教員の退職及び職位変更（23） 授業担当教員の退職及び職位変更による変更、追加（22）
	論文作成演習M	1・2通	8			6	5	1	4		授業担当教員の退職及び職位変更による変更、追加（22）
	温暖化影響学	1・2休	2								
	自然環境科学	1・2休	2								
	流域環境学	1・2休	2								
	都市人間環境学	1休	2			8	5				授業担当教員の退職による変更、追加（23）
	都市人間環境学	1・2休	2			9	7	4	3		授業担当教員を追加（22）
	Earth Science today	1・2休	1								
	Earth Science today	1・2休	1								
	自然災害環境論	1・2休	1								
	突発災害特論	1・2休	1								
	地球温暖化地域学特論M	1・2休	2								
	環境科学セミナー	1・2通	2			8	13				
	環境科学セミナー	1・2通	2			9	12	1			授業担当教員の退職及び職位変更による変更、追加（22）
	環境科学セミナー	1・2通	2			8	8		5		授業担当教員の追加（23）
	環境科学セミナー	1・2通	2			9	7	4	4		授業担当教員の退職による変更及び追加（22） 授業担当教員の退職による変更（23）
	環境科学総合演習	1・2通	2			8	13		3		授業担当教員を追加（22）
	環境科学総合演習	1・2通	2			9	12	1			授業担当教員の退職及び職位変更による変更、追加（22）
環境科学総合演習	1・2通	2			8	8		5		授業担当教員の追加（23）	
環境科学総合演習	1・2通	2			9	7	4	4		授業担当教員の退職による変更及び追加（22）	
環境科学総合演習	1・2通	2			9	5				授業担当教員の退職による変更（23）	
環境科学総合演習	1・2通	2			9	7	4	3		授業担当教員を追加（22）	
自然システム科学コース科目	原子分子物理学	1・2後 4→2休	2				1				時間割見直しのため変更（23） 授業担当教員を専任教員へ変更（22）
	原子分子物理学	1・2後 4→2前	2				1				時間割見直しのため変更（23）
	大気物理学特論	1・2後 4→2休	2				1				時間割見直しのため変更（23）
	大気物理学特論	1・2前 未開講	2			1					履修希望者がいないため（23）
	固体構造論	4→2前 未開講	2			1					履修希望者がいないため（23）
	環境化学要論	4→2前	2				1				
	環境化学要論	1・2前	2			1					
	環境化学要論	1・2前	2				1				
	地圏環境論	1・2前 4→2休	2						1		時間割見直しのため変更（23） 授業担当教員を専任教員へ変更（23）
	地圏環境論	1・2休	2				1				
	地圏環境論	1・2休	2					1			
	生物形態機能論	1・2後	2			1					
	生物形態機能論	1・2後	2				1				
	生物形態機能論	1・2前	2				1				
	進化生物学特論	1・2前 未開講	2			1					履修希望者がいないため（23）
	進化生物学特論	4→2前	2				1				
	進化生物学特論	1・2休	2			1					授業担当教員を専任教員へ変更（23）
生態学特論	1・2前	2					4			授業担当教員を兼任教員へ変更（23）	
生態学特論	1・2前	2									
生態学特論	1・2前	2									

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
流域環境学 コース 入科目	生態系環境学特論	1・2後		2			1					
	水文学特論	1・2後		2					1			
	水循環変動解析論	1・2後		2		1						
	農業環境工学特論	1・2休		2		1						
	森林遺伝学特論	1・2休		2		1						授業担当教員を専任教員へ変更(23)
	動物生態学特論	1・2休		2			1					
	植生動態論	1・2前		2		1						
	樹木生態学特論	1・2休		2		1						
	森林保全学特論	1・2後		2		1						
	野生植物生態学特論	1・2休		2			1					
	森林土壌学特論	1・2休		2		1						授業担当教員を専任教員へ変更(23)
	森林保全工学特論	1・2前		2			1					
	森林環境学特論	1・2前		2		1						
	森林空間計測学特論	1・2後 1・2前		2			1					時間割見直しのため変更(23) 授業担当教員を専任教員へ変更(23)
	森林資源情報学特論	1・2前		2		4	1					授業担当教員の退職により兼任教員へ変更(22)
	木質構造学	1・2休		2			1					授業担当教員を専任教員へ変更(23)
	農村計画学特論	1・2前		2		1						
	農地工学特論	1・2後		2					1			
	土地保全学特論	1・2後 1・2休		2		1						時間割見直しのため変更(23) 授業担当教員を専任教員へ変更(23)
	基盤施設工学特論	1・2前		2		1						
生産機械利用学特論	1・2休		2						1			
農業情報工学特論	1・2休		2			1						
生物機械工学特論	1・2前 1・2休		2			1					時間割見直しのため変更(23)	
社会基盤・ 建築学 コース 入科目	インターンシップ	1・2休		4		1						
	建築倫理	1・2休		2								
	建築プロジェクトマネジメント	1・2休		2								
	建築設備設計特論	1・2休		2								
	建築設備設計演習	1・2休		2								
	建築構造設計特論	1・2前 1・2休		2								時間割見直しのため変更(23)
	建築構造設計演習	1・2前 1・2休		2								時間割見直しのため変更(23)
	建築インターンシップA	1・2後		2		5	3					建築士法改正に伴う授業科目の追加(22)
	建築インターンシップB	1・2後		4		5	3					建築士法改正に伴う授業科目の追加(22)
	建築インターンシップC	1・2後		4		5	3					建築士法改正に伴う授業科目の追加(22)
	建築設計製図	1・2後		4		1						建築士法改正に伴う授業科目の追加(22)
	建築設計実習	1・2後		4		1						建築士法改正に伴う授業科目の追加(22)
	計算力学特論	1・2前		2		1						
	コンクリート工学特論	1・2前		2			1					
	鉄筋コンクリート構造特論	1・2前		2		1						
	鋼コンクリート合成構造特論	1・2前		2		1						
	環境地盤学特論	1・2前		2		1						
	建築振動学特論	1・2前		2					4			授業担当教員の退職により兼任教員へ変更(23)
	建築計画・設計学特論	1・2前		2		1						
	住居建築計画特論	1・2前		2			1					
	建築計画学特論	1・2後		2			1					
	建築環境工学特論	1・2前		2		1						
	建築環境計画特論	1・2後		2		1						
	建築環境解析学演習	1・2前		2		1						建築士法改正に伴う授業科目の追加(22)
	都市計画学特論	1・2後 1・2休		2		1						時間割見直しのため変更(23)
	河川史特論	1・2休		2								
都市衛生施設工学特論	1・2後		2		1							

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
学 社 会 基 盤 ・ 建 築 科 目	海岸環境工学特論	1・2後		2		1						授業担当教員の退職により兼任教員へ変更(23)
	風景計画特論	1・2後		2			1					
	都市環境法特論	1・2後		2			4					
	東アジア居住環境特論	1・2前		2			1					
	環境シミュレーション学特論	1・2後		2			1					
地 球 科 学 コ ー ス 科 目	地質エンジニアリング実習M	1・2休		2								授業担当教員の退職により兼任教員へ変更(22)
	サイエンスコミュニケーション実習M	1・2休		2								
	岩石学	1・2休		2		4						
	岩石学	1・2休		2			1					
	ナノ鉱物組織学	1・2前		2		1						
	火山と島弧システム	1・2休		2								
	造岩鉱物論	1・2休		2		1						
	ジオダイナミクス	1・2休		2		1	4				授業担当教員の職位変更(23)	
	構造岩石学	1・2休		2					1			
	マントル・地殻ダイナミクス	1・2前		2			1					
	古海洋学特論	1・2休		2		1						
	ダイナミック層序学	1・2休		2		4					授業担当教員の退職により兼任教員へ変更(23) 授業担当教員の職位変更(23)	
	東アジアの地質	1・2休		2		4	1			4	授業担当教員の退職による変更(22)	
古無セキツイ動物学	1・2休		2			1						
層序・堆積盆地解析基礎	1・2前		2			1						
災 害 環 境 科 学 コ ー ス 科 目	雪氷環境特論	1・2後		2		1						授業担当教員の追加(23) 授業担当教員の職位変更(23)
	気象災害特論	1・2前		2			1					
	災害復興学特論	1・2前		2								
	災害地域特論	1・2後		2								
	水災害特論	1・2休		2			1					
	第四紀・地盤災害特論	1・2休		2		1	1					
	第四紀・地盤災害特論	1・2休		2		1	4					
	環境保全学特論	1・2休		2		1						
	災害地球化学特論	1・2休		2			1		4		授業担当教員の職位変更による変更(22)	
	火山災害特論	1・2休		2			1					

- (注)・ 事前伺い手続き書類の「教育課程等の概要」に準じて作成してください。
- ・ 設置時の授業科目全て(兼任, 兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で, 前年度報告時(平成22年度に認可された大学等は設置認可時)より変更されているものは赤字見え消し修正し, 「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
 - ・ なお, 昨年度の報告書において赤字で見え消した部分については, 見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても, 「(1) 授業科目表」にはその状況を反映させてください。(ただし, 「(3) 未開講科目」欄には記載する必要はありません)。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
0	144	0	144	0	150	0	150	
				[0]	[6]	[0]	[6]	

- (注)・ 未開講である場合や, 配当年次に関わらず, 教育課程上の授業科目数を記入する(資格に関する課程など, 別課程としている授業科目については算入する必要はありません。)とともに, [] 内に, 設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例: 1科目減の場合: 1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由，代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

(注)・配当年次に達しているにも関わらず，何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。

・履修希望者がいなかったために未開講となった科目については，記入しないでください。(ただし，未開講科目があった場合は，(1)「授業科目表」にその状況を反映させてください。)

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由，代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

(注)・設置時の計画にあった授業科目を何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

(注)・授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計}} = \boxed{0.00}$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て，小数点第2位までを記入してください。

3 既設大学等の状況

大学の名称	新潟大学								備考
既設学部等の名称	修業年限	入定学員	編入学定学員	収容定員	学位又は称号	定員超過率	開設年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍			
人文学部 人文学科 【従前の学科】 行動科学課程 地域文化課程 情報文化課程 計	4 4 4 4 計	225 - - - 225	3年次 20	450 150 200 100 940	学士 (文学)	1.03 - - - -	昭和 55年度	新潟市西区五十嵐2の町8050番地	平成22年度から学生募集停止
教育学部 学校教員養成課程 学習社会ネットワーク課程 生活科学課程 健康スポーツ科学課程 芸術環境創造課程 計	4 4 4 4 4 計	220 45 15 30 60 370	0 0 0 0 0 0	880 180 60 120 240 1,480	学士 (教育学) (人間科学) (生活科学) (健康スポーツ科学) (芸術)	1.03 1.05 1.06 1.08 1.07 1.04	平成 20年度	新潟市西区五十嵐2の町8050番地	
教育人間科学部 学校教育課程 学習社会ネットワーク課程 生活環境科学課程 健康スポーツ科学課程 芸術環境創造課程 計	4 4 4 4 4 計	- - - - - -	- - - - - -	- - - - - -	学士 (教育学) (人間科学) (生活環境科学) (健康スポーツ科学) (芸術)	- - - - - -	平成 10年度	新潟市西区五十嵐2の町8050番地	平成20年度から学生募集停止
法学部 法学科 【従前の学科】 法学科(昼間コース) 法学科(夜間主コース) 法政コミュニケーション学科(昼間コース) 法政コミュニケーション学科(夜間主コース) 計	4 - - - - 計	180 - - - - 180	3年次 5 3年次 5 計	730 - - - - 730	学士 (法学)	1.06 - - - - 1.06	昭和 55年度	新潟市西区五十嵐2の町8050番地	平成16年度から学生募集停止
経済学部 経済学科(昼間コース) 経済学科(夜間主コース) 経営学科(昼間コース) 経営学科(夜間主コース) 計	4 4 4 4 計	160 25 105 15 305	3年次 10 0 5 0 3年次 15	660 100 430 60 1,250	学士 (経済学)	1.04 1.04 1.06 1.07 1.05	昭和 55年度	新潟市西区五十嵐2の町8050番地	
理学部 数学科 物理学科	4 4	35 45		140 180	学士 (理学)	1.08 1.07	昭和 24年度	新潟市西区五十嵐2の町8050番地	

既設学部等の名称	修業年限	入定学員	編入学員	収容定員	学位又は称号	定員超過率	開年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍			
理学部									
化学科	4	35		140	学士 (理学)	1.04	昭和 24年度	新潟市西区五十嵐2の町8050番地	
生物学科	4	20		80		1.08			
地質科学科	4	25		100		1.04			
自然環境科学科	4	30	3年次	120		1.03			
計		190	10	780		1.06			
医学部									
医学科	6	120	2年次	670	学士 (医学) (看護学) (保健学)	1.00	昭和 24年度	新潟市中央区旭町通1番町757番地	
保健学科	4	160	3年次	680		1.01			
計		280	2,3年次	1,350		1.00			
歯学部									
歯学科	6	40	3年次	260	学士 (歯学) (口腔保健福祉学)	1.00	昭和 40年度	新潟市中央区学校町2番町5274番地	
口腔生命福祉学科	4	20	3年次	92		1.00			
計		60	3年次	352		1.00			
工学部									
機械システム工学科	4	88		352	学士 (工学)	1.04	昭和 24年度	新潟市西区五十嵐2の町8050番地	
電気電子工学科	4	73		292		1.06			
情報工学科	4	64		256		1.05			
福祉人間工学科	4	50		200		1.06			
化学システム工学科	4	78		312		1.07			
建設学科	4	78		312		1.06			
機能材料工学科	4	49	3年次	196		1.08			
計		480	20	1,960		1.06			
農学部									
農業生産科学科	4	55		220	学士 (農学)	1.07	昭和 24年度	新潟市西区五十嵐2の町8050番地	
応用生物化学科	4	50		200		1.10			
生産環境科学科	4	50	3年次	200		1.07			
計		155	10	640		1.08			
大学の名称	短期大学								備考
既設学部等の名称	修業年限	入定学員	編入学員	収容定員	学位又は称号	定員超過率	開年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍			

(注)・本調査の対象となっている大学等の設置者が、既に設置している大学の学部、学部の学科について平成23年5月1日現在の状況を記入してください。

(大学院に係るものについては、記入する必要はありません。)

- ・事前伺い手続き書類の「設置計画の概要」に準じて作成してください。
- ・「定員超過率」欄には、標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点第2位まで(小数点第3位を切り捨て)を、学科単位で記入してください。なお、学生募集停止を行った学科の記載は不要です。
- ・学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員と収容定員は「-」とし、備考欄に「平成より学生募集停止」と記入してください。

4 教員組織の状況

専任教員数

<自然科学研究科 数理物質科学専攻（博士前期課程）>

設置時の計画				変更状況				備考
研究指導教員	研究指導補助教員	計	助手	研究指導教員	研究指導補助教員	計	助手	
27	16	43	0	26	23	49	0	
(27)	(16)	(43)	(0)	[1]	[7]	[6]	[0]	

<自然科学研究科 電気情報工学専攻（博士前期課程）>

設置時の計画				変更状況				備考
研究指導教員	研究指導補助教員	計	助手	研究指導教員	研究指導補助教員	計	助手	
27	15	42	0	26	22	48	0	
(27)	(15)	(42)	(0)	[1]	[7]	[6]	[0]	

<自然科学研究科 環境科学専攻（博士前期課程）>

設置時の計画				変更状況				備考
研究指導教員	研究指導補助教員	計	助手	研究指導教員	研究指導補助教員	計	助手	
35	33	68	0	31	38	69	0	
(35)	(33)	(68)	(0)	[4]	[5]	[1]	[0]	

(注)・ 「設置時の計画」欄には、設置時に予定されていた完成時の人数を記入するとともに、()内に開設時の状況を記入し、「変更状況」欄には、平成23年5月1日現在(就任予定の者を含む)の状況を記入するとともに、[]内に設置時の計画との増減数を記入してください。
(記入例：1名減の場合： 1)

5 その他全般的事項

<自然科学研究科 全専攻共通>

情報提供に関する事項

設置計画履行状況報告書

- a ホームページに公表の有無 (有 ・ 無)
- b 公表予定時期 (23年 6月 1日)
- c 文部科学省ホームページから、貴学ホームページの「設置計画履行状況報告書」掲載ページへのリンク
(承諾する ・ 承諾しない)
- d 上記で「承諾する」を選んだ場合、そのリンク先のアドレス
(http://www.niigata-u.ac.jp/profile1/70_accountability_060.html)

(注) ・ 「c」において「承諾する」場合、文部科学省のホームページにてリンク先を掲載しますので、大学等のトップページではなく直接リンクする先を「d」に記入してください。

なお、「d」のリンク先のアドレスが未定の場合は、決まり次第、文部科学省高等教育局大学設置室あてに、メールにてご報告ください。

大学設置室メールアドレス : d-secchi@mext.go.jp
件名は「【調査係あて】AC報告書等HPリンク先(大学)」としてください。